

八幡平市商工会経営発達支援計画に係る事業評価（令和7年度実施事業）

事業評価委員会 委員会 総 括	I 経営発達支援事業（伴走型支援）について 地域の経済動向調査は継続的に行われ、各種調査の結果は商工会ホームページで公開されているほか、個別の相談や事業計画の検討、補助金申請などの際に活用されている。 また、需要動向調査は、各商談会に参加したバイヤーらを対象としたニーズ調査として行われた。 経営状況の分析、事業計画の検討及び策定支援、計画策定後のフォローアップについては、各事業者の経営状況や課題が多様であることを踏まえ、個別相談会による丁寧な支援が行われている。その結果、目標値を上回る支援実績件数、売上増加件数となっている。 新たな需要開拓に寄与する取り組みは、需要動向調査と関連づけて実施され、商工会主催の「食材の魅力交流会事業」や商工会が運営する「ハチクラ WEB」を活用した販路の開拓など、それぞれに取り組む事業者の支援を行い、各項目の目標値を上回る実績となった。引き続き、各事業者の多様な課題に対して支援の充実を図るなど、今後の取り組みに期待したい。 II 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取り組みについて 事業評価に関しては、事業評価委員会を年3回開催し、事業計画や事業進捗状況の確認及び年度末実績のとりまとめが行われた。 経営指導員等の資質向上等に関しては、中小企業大学校仙台校で開催された研修会への派遣や商工会連合会広域指導員による OJT の実施、職員間の情報共有による支援力向上などに取り組まれている。また、職員の異動があっても継続的な支援を円滑に行うため、クラウド型経営支援ツール「商エイントラ」への情報入力と活用による支援ノウハウのデータベース化と蓄積、定期ミーティングによる情報の共有が行われている。 III 地域経済の活性化に資する取り組みについて 観光振興の取り組みとして、①八幡平市観光イベント事業、②八幡平市内外からの誘客促進を図るための商店街等イベント事業の実施など、関係団体との協力・連携による事業が行われ、コロナ禍後の集客に寄与している。 人材確保や担い手育成に向けては、地元企業に対する平館高等学校生徒の就職体験受け入れ支援や八幡平市企業懇談会並びに本会工業部会との共同開催による県内高等学校との懇談会が行われている。また、商工業担い手育成事業として、子ども向け職業体験事業を実施し市内事業所の PR が行われた。 今後も関係者との連携を図り、地域経済の活性化に向けて、より効果的な取り組みの継続的な実施を期待したい。 IV I～III全体としての評価 3期計画の初年度となった令和7年度は、各項目の目標値に対して、全ての項目でA評価、全体としてもA評価の結果となり、全体的な取り組みの状況は良好である。小規模事業者を巡る経営環境が変化する中、今後も継続した取り組みが期待される。 V その他商工会事業に対して 今後も3期計画に基づき、専門スタッフとしての全職員の資質向上の取り組みの充実を図ると共に、地域の多様な小規模事業者の実態把握に努め、対話と傾聴による信頼関係の構築に留意した伴走支援に、引き続き取り組んでいただきたい。
--	---